

令和4年度 外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|--------------|-----|------|--|
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅱ | 3 | 第2学年 | Power On English Communication II (東京書籍) Power On English Communication II スタディノート (東京書籍) |

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

授業の内容は、コミュニケーション英語Ⅰで学習した内容を踏まえ、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を用いて英語で情報を受け、発信することが主である。予習復習を欠かさず、積極的にペアワークやグループワークなどの活動に取り組むことが大切である。また、英語という言語を通じてコミュニケーション能力を伸ばすために、日ごろから相手の話をよく聞き、自分の考えを述べる姿勢を心掛けてほしい。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第2学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」(3単位)及び「英語表現Ⅱ」(2単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|--|--|---|---|--|--|---|--|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| <ul style="list-style-type: none"> 決まった表現や形式を用いて短い会話をしたり、互いに質問応答したりすることができる 事前に準備していれば、自分の考えをリズムやイントネーションに気をつけて述べることができる 日時や場所などの基本的なやりとりができる | 科目 ・英CⅡ ・英表Ⅱ 評価 ・授業中の活動 ・インタビュー | <ul style="list-style-type: none"> 基本的な語句や文法を用いて、まとまりのある短い文章を書くことができる トピックセンテンスを意識したパラグラフを書くことができる 簡単な定型表現を用いて、身近な話題について書くことができる | 科目 ・英CⅡ ・英表Ⅱ 評価 ・定期テスト ・小テスト ・課題 ・授業中の活動 | <ul style="list-style-type: none"> 既習の英文や身近な話題の会話を聞いて、話者の伝えたいことを理解できる ゆっくり話されれば対話やアナウンスから必要な情報を聞き取ることができる 短い文章や会話のやりとりを聞いて、要旨をつかむことができる | 科目 ・英CⅡ ・英表Ⅱ 評価 ・リスニングテスト ・インタビュー | <ul style="list-style-type: none"> 文構造やフレーズなど意味のまとまりに気を付けて音読ができる 基本的な語いや表現で書かれている文章を読み、内容を大まかにとらえることができる まとまりのある文章を読み、その概要や要点を理解することができる | 科目 ・英CⅡ ・英表Ⅱ 評価 ・授業中の活動 ・音読テスト ・定期テスト ・課題 |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての 知識理解 |
|---|---|--|---|---|
| 実施方法 | <p>(観点) コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。</p> <p>(方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動への参加態度 ・ワークシートの提出頻度、内容 ・パフォーマンステストの内容 | <p>(観点) 既習事項や身近なことについて英語で話したり書いたりして情報や考えを適切に相手に伝えているか。</p> <p>(方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度、内容 ・パフォーマンステストの成績 | <p>(観点) 英語を聞いたり読んだりして、概要や必要な情報を的確につかむことができるか。</p> <p>(方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度、内容 ・リスニングテストの成績 | <p>(観点) 英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などに親しみ、理解しているか。</p> <p>(方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度、内容 ・発表の内容 |
| <p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p> | | | | |

4 学習の活動

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|--|--|---------------------------------------|---|----------------------------|
| Lesson 1 Take a Shot or Not 写真撮影と 記憶の関係 | [題材内容] 写真を撮ることが記憶に与える影響と写真を撮らずに経験を記憶にとどめておく方法について学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・未知の語を推測し、背景知識を利用しながら読もうとする。 | ・写真を撮ることが記憶に与える影響を理解する。 | ・未知の語を推測し、写真を撮ることに関する背景知識を利用し読もうとしている。 | ・言語活動への参加態度 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・写真を撮ることが記憶に与える影響についてまとめ、発表する。 | ・写真を撮ることが記憶に与える影響についてまとめる。 | ・写真による記憶の存在意義についてまとめ、簡潔に表現できる。 | ・ワークシート |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・写真を撮ることが記憶に与える影響を確認し、概要や要点をとらえたりする。 | ・未知の語の意味を推測しながら、書かれている内容を理解する。 | ・日本人にとってのサクラの存在意義や世界に広がるサクラについて、聞いたことを読みだしたりすることが理解できる。 | ・定期考査の成績 |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| ・ It is[was] + 形容詞 [名詞] + that 節 / 関係代名詞 what / 現在完了進行形などの復習を通して、その定着を図る。 | ・ It is[was] + 形容詞 [名詞] + that 節 / 関係代名詞 what / 現在完了進行形。 | ・ It is[was] + 形容詞 [名詞] + that 節 / 関係代名詞 what / 現在完了進行形を理解している。 ・写真を撮ることが記憶に与える影響に関する考え方について理解している。 | ・定期考査の成績 | | |
| Lesson 2 Ethical Fashion エシカルファッション | エシカルファッション製品が何に配慮して作られているか学ぶ。また、エシカルになるために重要なことについて学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・エシカルファッション製品が何に配慮して作られているかについて、友だちと積極的に話し合ったり意見の交換をしたりする。 | ・リズムやイントネーション、音声的な特徴を身につける。 | ・関心のある事柄について、積極的に友だちと聞いたり話したりしている。 ・相手に効果的に伝えるように考えながら話している。 | ・言語活動への参加態度 ・パフォーマンステスト |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・エシカルファッション製品が何に配慮して作られているかについてまとめ、発表する。 | ・エシカルファッション製品が何に配慮して作られているかを、簡潔に表現する。 | ・興味のある事柄について、友だちに対して、適切に自分の考えを表現できる。 | ・ワークシート |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・英語の音声的な特徴に注意しながら、聞くことができる。 | ・エシカルファッション製品が何に配慮して作られているかを理解する。 | ・エシカルファッション製品が何に配慮して作られているか、今後のより良い関係を理解できる。 | ・リスニングテスト |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| ・助動詞+受け身 / 強調構文 / S+V+O [=疑問詞+to 不定詞]などの復習を通して、その定着を図る。また、比較を使ったさまざまな表現を理解する。 | ・助動詞+受け身 / 強調構文 / S+V+O [=疑問詞+to 不定詞]を使ったさまざまな表現。 | ・助動詞+受け身 / 強調構文 / S+V+O [=疑問詞+to 不定詞]を使ったさまざまな表現を理解している。 | ・定期考査の成績 | | |

| | | | | | |
|--|--|---|--|---|-------------------------|
| Lesson 3 Landfill Harmonic リサイクル オーケストラ | ランドフィル・ハーモニックが始まった経緯やカテウラの子供たちにもたらしている影響について学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・始まった経緯やカテウラの子供たちにもたらしている影響についての情報を理解しながら、その内容をまとめたりする。 | ・始まった経緯について、相手の情報や考えを理解し、自分自身の考えと異なるところを明確にして話す。 | ・始まった経緯について知り得た情報を用いながら、積極的に情報や意見を相手に伝えようとしている。 | ・言語活動への参加態度 ・ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・「始まった経緯」についてのアイデアをまとめ、発表する。 | ・始まった経緯やカテウラの子供たちにもたらしている影響について話し合い、意見の交換をする。 | ・始まった経緯やカテウラの子供たちにもたらしている影響を知り、簡潔に表現できる。 | ・ワークシート ・パフォーマンステスト |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・始まった経緯やカテウラの子供たちにもたらしている影響について理解する。 | ・対話や討論において、相手の意見を聞き、相手の意図する考えを理解する。 | ・事実と考えを区別しながら、内容を理解できる。 | ・定期考査の成績 ・パフォーマンステスト |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| ・関係副詞 where / 過去完了形 / S+V [=使役動詞] +O+C[=原形不定詞]を理解する。 | ・関係副詞 where / 過去完了形 / S+V [=使役動詞] +O+C[=原形不定詞] | ・関係副詞 where / 過去完了形 / S+V [=使役動詞] +O+C[=原形不定詞]を理解している。 | ・定期考査の成績 | | |
| Lesson 4 Icons of Scotland スコットランドの歴史と文化 | スコットランドの地理やキルトに関する歴史を理解するとともに、日本と関連する事柄について学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・スコットランドの地理やキルトに関する歴史について、グループで話し合う。 | ・スコットランドについて積極的に討論に参加し、話し合われている内容を理解する。 | ・スコットランドについての討論で話し合われた内容を、まとまりのある文章としてまとめ、積極的に発表しようとしている。 | ・言語活動への参加態度 ・ワークシート |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・スコットランドの地理やキルトに関する歴史について、書いたり、発表したりする。 | ・スコットランドに関するテーマについての討論において、自分の考えを適切に表現する。 | ・本テーマについての討論の内容を、適切にまとめることができる。 | ・ワークシート ・パフォーマンステスト |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・スコットランドの地理やキルトに関する歴史について理解する。 | ・背景となる知識を活用しながら、討論で話されている内容を理解する。 | ・文章を読んで、スコットランドの地理やキルトに関する歴史について理解できる。 | ・定期考査の成績 ・リスニングテスト |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | |
| ・関係代名詞の非制限用法 / S+V [=知覚動詞] +O+C[=現在分詞] / S + appear(s)[seem(s)] +to 不定詞の用法を理解する。 | ・関係代名詞の非制限用法 / S+V [=知覚動詞] +O+C[=現在分詞] / S + appear(s)[seem(s)] +to 不定詞。 | ・関係代名詞の非制限用法 / S+V [=知覚動詞] +O+C[=現在分詞] / S + appear(s)[seem(s)] +to 不定詞を理解している。 | ・定期考査の成績 | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | |
|---|---|---|--|---|------|----------------------------|
| Lesson 5 Japan's Secret Health Food 日本の秘密 の健康食品 | 海藻が世界の 国々で評価され ている理由や海 藻の効能につい て学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | ・言語活動への参加態 度 ・ワークシート |
| | | ・登場人物の気持ちな どが伝わるように物 語を音読する。 | ・相手を意識しながら、 相手に伝わるように本 文を音読する。 | ・相手を意識しなが ら、相手に伝わるよ うに本文を音読し ようとしている。 | | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | ・ワークシート ・パフォーマンステ スト |
| | | ・物語の概要や要点な どを簡潔に書いたり する。 | ・概要を文章の構成を考 えながら、適切にまと める。 | ・概要を文章の構成を 考えながら、適切に まとめることができ る。 | | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | ・定期考査の成績 ・リスニングテスト |
| | | ・物語を読んで、内容 を理解するととも に、登場人物たちの 心の動きを理解す る。 | ・物語を読んで、内容や 登場人物の心の動きを 理解する。 | ・物語について、読ま れた内容を理解で きる。 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | ・ワークシート | | |
| ・背景知識を活用して 本文を読む。 | ・物語の文化背景に関 する知識。 | ・物語の文化背景につ いて理解している。 | | | | |
| Lesson 6 Vegetable Factories 野菜工場 | 野菜工場での野 菜の作り方や野 菜工場の利点・ 欠点について学 ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | ・言語活動への参加態 度 |
| | | ・グループで、日常生 活の中で感じる食の 変化について話し合 う。 | ・友だちと食の変化につ いて積極的に話し合 い、意見の共通点や異 なる点を理解する。 | ・食に対するさまざま な考えがあること を知り、積極的に結 論をまとめようと している。 | | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | ・ワークシート ・リスニングテスト |
| | | ・説明を読んで、情報 を理解するととも に、積極的に知り得 た情報を友だちと話 し合ったりする。 | ・相手の意見を聞き、そ れに対する自分の考え を表現する。 | ・食に関して知り得た 情報を活用しなが ら、自分の意見を相 手に伝わるように 表現できる。 | | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | ・定期考査の成績 |
| | | ・野菜工場での野菜の 作り方や野菜工場 の利点・欠点につ いて理解する。 | ・読んだり聞いたりした 情報から、環境に関す る事実を的確にとら え、情報や要点を正し く理解する。 | ・友だちの話や発表を 聞き、概要や要点を 適切に理解できる。 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | ・定期考査の成績 | | |
| ・進行形の受け身 / It appears[seems]+ that 節 / 未来完了 形 / 譲歩を表す副 詞節を理解する。 | ・進行形の受け身 / It appears[seems]+that 節 / 未来完了形 / 譲 歩を表す副詞節。 | ・進行形の受け身 / It appears[seems]+ that 節 / 未来完了 形 / 譲歩を表す副 詞節を理解してい る。 ・環境の変化について 知り、それに対し て、人類や個人とし てどのように対応 できるか理解して いる。 | | | | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | |
|--|--|--|---|--|------------------------|--|
| Lesson 7 The Power of Color 色がもつ力 | 身の回りで使われている色の視覚的効果と心理的効果について学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | ・身の回りで使われている色の視覚的効果と心理的効果についてまとめる。 | ・論点を明確にしながら、相手を意識して、相手に分かるような文章にまとめる。 | ・本文から読み取れる情報を理解し、積極的にまとめてみようとしている。 | ・言語活動への参加態度 ・ワークシート | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | ・読んだ内容について理解し、概要や要点をまとまりのある文章として書く。 | ・身の回りで使われている色の視覚的効果と心理的効果をまとめ、概要を簡潔に表現する。 | ・身の回りで使われている色の視覚的効果と心理的効果を明確にしながら、適切に書くことができる。 | ・定期考査の成績 ・ワークシート | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | |
| ・身の回りで使われている色の視覚的効果と心理的効果を理解する。 | ・身の回りで使われている色の視覚的効果と心理的効果について理解する。 | ・背景となる知識を活用しながら、本文に書かれている内容を理解できる。 | ・定期考査の成績 ・ワークシート | | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | | |
| | | ・同格を表す接続詞 that / 前置詞＋関係代名詞 / 関係代名詞 whose の制限用法 / propose など＋ that ＋ S ＋ V [＝動詞の原形]を理解する。 | ・同格を表す接続詞 that / 前置詞＋関係代名詞 / 関係代名詞 whose の制限用法 / propose など＋ that ＋ S ＋ V [＝動詞の原形] | ・同格を表す接続詞 that / 前置詞＋関係代名詞 / 関係代名詞 whose の制限用法 / propose など＋ that ＋ S ＋ V [＝動詞の原形]について理解している。 | ・定期考査の成績 | |
| Lesson 8 Miu and Mima, Friendly but Tough Competitors 卓球, みうみまペア | 平野美宇選手と伊藤美誠選手の経歴や彼女たちが成功するために大切に考えていることについて学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | |
| | | ・スポーツの意義についてまとめ、発表する。 | ・説明の方法を工夫しながら、相手に正確に伝わるように話す。 | ・本文に書かれている内容を理解し、要点をとらえて話そうとしている。 | ・言語活動への参加態度 | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | |
| | | ・読んで得た情報や考えなどについて、聞き手に適切に伝わるように話す。 | ・読んだ内容を適切にまとめ、聞き手に伝わるように表現する。 | ・英語の音的な特徴やストーリーの流れに注意しながら、適切に表現できる。 | ・ワークシート ・パフォーマンステスト | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | |
| ・成功するまでのさまざまな問題点や、その成果が意味するものを理解する。 | ・本文を読みスポーツについて書かれている事実や考えを理解できる。 | ・読んだり聞いたりした内容について、正しく理解できる。 | ・定期考査の成績 | | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | | | |
| | | ・付帯状況を表す with / while [when] (+ S ＋ be 動詞) / to ＋ have ＋過去分詞 / 助動詞＋ have ＋過去分詞を理解する。 | ・付帯状況を表す with / while [when] (+ S ＋ be 動詞) / to ＋ have ＋過去分詞 / 助動詞＋ have ＋過去分詞。 | ・付帯状況を表す with / while [when] (+ S ＋ be 動詞) / to ＋ have ＋過去分詞 / 助動詞＋ have ＋過去分詞を理解している。 | ・定期考査の成績 | |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | |
|--|--|---|--------------------------------|--|------|----------------------------|
| Lesson 9 From Owning to Sharing 所有から共有へ | カーシェアリングの利点と、シェアリングが日本や世界でどのように広まっているかについて学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | ・言語活動への参加態度 ・パフォーマンステスト |
| | | ・所有から共有について自分の意見をまとめ、発表する。 | ・読んだ内容についてまとめ、相手に効果的に伝わるように話す。 | ・英語の音声的な特徴に注意しながら、相手に話そうとしている。 | | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | ・定期考査の成績 ・ワークシート |
| | | ・読んだ内容を相手に効果的に伝わるように、適切に話したり書いたりする。 | ・内容の区切りごとに、概要を的確に書く。 | ・読んだ内容を適切にまとめ、相手に伝わるように、表現を工夫しながら適切に表現できる。 | | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | ・定期考査の成績 ・ワークシート |
| | | ・所有から共有が意味するものを理解する。 | ・日本や世界でどのように広まっているかについて理解する。 | ・所有から共有に関して、友だちが書いた文章を正しく理解できる。 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | ・定期考査の成績 | | |
| ・強調表現（助動詞による強調）/ It is[was] said+that 節 / 形式目的語 it[=that 節] / 過去完了進行形の用法を理解する。 | ・強調表現（助動詞による強調）/ It is[was] said+that 節 / 形式目的語 it[=that 節] / 過去完了進行形。 | ・強調表現（助動詞による強調）/ It is[was] said+that 節 / 形式目的語 it[=that 節] / 過去完了進行形を理解している。 | | | | |
| Lesson 10 Solar Cooking 太陽のエネルギーでクッキング | ソーラークッカーの仕組みと歴史、メリットと活用例について学ぶ。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | | ・言語活動への参加態度 ・ワークシート |
| | | ・物語のあらすじを、読み手に効果的に伝わるように表現を工夫しながら書く。 | ・物語を読み、その内容を相手に効果的に伝わるように書く。 | ・物語をできるだけ早いスピードで読むようとしている。 ・内容の展開を理解し、相手に効果的に伝わるように書くようとしている。 | | |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | | ・ワークシート ・パフォーマンステスト |
| | | ・読み取ったことを聞き手に伝わるように話したり、まとめて書いたりする。 | ・聞き手に伝わるように、物語について書いたり音読したりする。 | ・物語の概要を、効果的に伝わるように書くことができる。 | | |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | | ・定期考査の成績 ・リスニングテスト |
| | | ・ソーラークッカーの仕組みと歴史、メリットについて考える。 | ・物語を聞き、登場人物の心の動きを読み取る。 | ・ソーラークッカーの仕組みと歴史、メリットを理解できる。 | | |
| 「言語や文化についての知識・理解」 | | | | ・ワークシート | | |
| ・読書に親しみ、物語の味わいを理解する。 | ・竹鶴リタの生涯の物語を、想像力を働かせながら読む。 | ・ソーラークッカーの仕組みと歴史、メリットについて理解している。 | | | | |